

# 自衛隊OBによる防災意識啓発活動の展開 (今治市)

## 【取組概要】

平成22年度から自衛隊OBを防災担当課(現防災危機管理課)に配置し、既存自主防災組織、自主防災組織を立ち上げていない地域に出向き(市政出前講座)、防災講習、防災訓練を行い、自主防災組織の活性化、組織の結成に向けて鋭意、意識啓発を行っている。

また、災害発生時、情報伝達が有効に機能すると思われる今治コミュニティ放送(FMラヂオバリバリ)と協同し、防災特別番組及び週2回、「守るぞ☆IMABARI」をタイトルにし、防災の意識啓発放送を行っている。

さらに、平成25年度、26年度には、地元CATVに委託し、住民、小中学生、企業向けの防災啓発番組8種を制作し放映、DVD各100枚を作成配付及び市HPに掲載している。

人口 165,286人

担当部署 総務部防災危機管理課

事業実施期間 22年4月~

取組事例のURL

<http://www.city.imabari.ehime.jp/imabari/bousai/>



今治市大西町宮脇地区での講話

## 【取組のポイント(特徴・先進性・特色など)】 【今後の構想や、他団体との連携の可能性】

### <意識に残る啓発活動の実施>

・自衛隊OBによる、豊かな経験、知識に基づいた講話や指導は、市民に分かりやすく、浸透しやすい。

### <コミュニティ放送との協同>

・災害発生時の情報伝達を想定し、日頃より連携・協力体制の構築を図っている。

・限られた財源のなか、自主防災組織の結成促進及び活動の活性化を図るためには、これらの地道な取組を継続して行うことが大切である。

### 【H26年度の実施回数及び参加人数】

防災講習	38回	2,599人
防災訓練	26回	4,526人
計	64回	7,125人



FMラヂオバリバリ防災特別番組